

8月の相談日です。日々の生活の中で、誰かに相談したいと思っ
たり疑問に感じていることはありませんか。そんなあなたからの声に応えるための各種無料相談窓口を紹介し
ます。秘密は厳守されますので、一人で解決しようとせず、まずは相談してみたいかがですか。



静岡県立総合医療センター
チャームライン

*市民相談センターは、市役所棟原庁舎北側の就業改善センター2階にあります。

一般相談

日常生活の中での困りごとや悩み、分からないことなどの相談を受け付けます。困ったらまずは相談を。

期日 月曜日～金曜日
時間 9:00～16:00
会場 市民相談センター
☎市民相談センター ☎0088

心配ごと相談

日常生活から起こる家庭問題や金銭貸借などの紛争解決。司法書士と民生委員が対応します。

期日 8月10日(金)・24日(金)
時間 9:00～11:30
会場 市民相談センター
☎市民相談センター ☎0088

介護相談

介護に困っている人が安心して暮らせるように介護相談を行っています。退院に備えての介護申請のタイミング、介護保険の活用やサービスの利用など、介護に関することならどんな内容でも受け付けます。相談内容に応じて専門の相談員が対応しますので、気軽に相談ください。

期日 月曜日～金曜日
時間 8:15～17:00
*水曜日は19:00まで(祝日を除く)
会場 榛原庁舎2階 相談室
相良保健センター
☎高齢者福祉課 ☎0076

消費生活相談

訪問販売や通信販売などの契約トラブル、振り込め詐欺、消費者金融・多重債務、クーリングオフの手続き、製品事故など消費生活における相談を専門の相談員が対応します。契約トラブルの解決のコツは、あきらめないことです。まずは相談してください。

【最近多い相談事例】
未公開株・社債・宇宙開発・水資源などへの投資勧誘電話、空き店舗での健康食品販売
期日 月曜日～金曜日
時間 9:00～16:00
会場 市民相談センター
☎市民相談センター ☎0088

行政相談

行政相談員が、行政に対する苦情や要望などの相談を受け付けます。
期日 8月3日(金)・17日(金)
時間 10:00～12:00
会場 市民相談センター
☎市民相談センター ☎0088

高齢者虐待予防相談

「高齢者に関する虐待かな」と思ったときの相談です。事前に問い合わせをして、気軽に相談ください。
期日 8月19日(金)
時間 13:30～16:00
会場 榛原庁舎2階 相談室
☎包括支援センターオーリーブ ☎8822

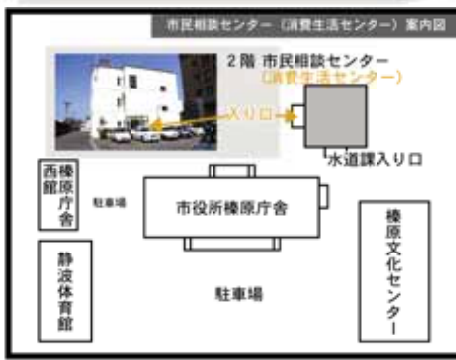
法律相談(先着8人)

相続や遺産分割、離婚、多重債務や債務整理などの法律解釈や手続き、人権に関する相談などを無料で受け付けます。弁護士、行政相談員、人権擁護委員が1回30分に対応します。相談時には、参考となる書類などを持参してください。相談を受けるには、当日電話予約が必要です。

期日 8月3日(金)・17日(金)
時間 10:00～12:00
13:00～15:00
会場 市民相談センター
予約 8:30～
*当日電話予約のみ
☎市民相談センター ☎0088

税の無料相談

税務・会計など税に関するあらゆる相談に無料で応じます。事前に問い合わせください。
期日 8月17日(金)
時間 13:30～15:30
会場 市民相談センター
☎東海税理士会島田支部 ☎0547@6575



*職員や来庁者など、他人に会うことなく入ることができます

FOR THE PATIENTS

今月は 南4病棟 を紹介します

南4病棟は、5つの科(外科・呼吸器外科・整形外科・泌尿器科・口腔外科)の患者さんが入院している「混合病棟」です。今年4月から旧南4病棟と旧南5病棟が合併し、新南4病棟は「外科系病棟」として再スタートしました。

当病棟では、日曜日以外は毎日手術や検査があります。そして手術後の患者さんや重症の患者さんには、スタッフステーション横にあるHCU(準集中治療室)もしくは個室に入床していただいています。そのため、入院患者さんには部屋移動をお願いすることが多いのですが、どの患者さんも快く移動をしてくださりととても感謝しています。



点滴注射の準備を行う病棟スタッフ

当病棟5科の医師紹介

▼外科 金丸先生と加藤先生の2人が担当。手術から検査まで、幅広く治療をしています。緊急手術が入らない限り、朝7時ごろと夜8時ごろの1日2回患者さんのベッドサイドまで足を運んでいます。5月に着任された加藤先生は、医師カンファレンスの部屋にほぼ毎日泊まりこみの状況で働いています。

▼呼吸器外科 地元出身の北先生が1人で担当。入院患者さんのベッドサイドによく足を運んでいます。とても穏やかにお話しをされるため、「北先生はいい先生ですね」と患者さんからよく言われます。

▼整形外科 常勤が1人になつてしまっても、自分が出来る範囲で地域の患者さんの骨を守りたいという思いで徳洲会に残ってくれた森田先生。夕方まで外来診察を行い、そこから手術をし、手術が終わるとようやく入院患者さんのベッドサイドまで足を運ぶという日課です。先生を見て「先生が倒れるのではないかと心配です。」と患者さんからの声がよく聞かれます。

▼泌尿器科 スポーツが大好きな波多野先生と鈴木先生の2人が担当。1人は毎日の外来、もう1人が透析患者さんと入院患者さんの回診を行っています。

看護師が「男性の病気」という内容の医療講演をすることを聞きつけると、看護師だけでは心もとないのではないかと感じて、実際は先生が医療講演をしています。

▼口腔外科 10年以上当院に勤務する松下先生と蘭田先生の2人で担当。毎週水曜日は夕方診療、第1・第3土曜日は午前外来を行っています。月曜日から土曜日まで毎日手術をしています。患者さんの日常生活を配慮した退院後の外来予約時間や治療の仕方など、患者さんと話を決めていきます。本当に患者さんのことをよく考えています。

外来で手術について説明を受けていただくのですが、どんな手術でも受ける患者さんご家族にとつては大きな事だと思います。

そのため、ほとんどのケースで手術前日に入院していただき、手術前・中・後の経過の説明を行い、少しでも不安の軽減に努めています。

また、手術後「ICUシンドーム(術後精神障害)」になつてしまう患者さんが実際いらつしやること、離床開始することで元気になることを説明させていただいています。

手術後は「痛み」による苦痛の軽減を最優先に考え援助させていただきます。

チームメンバー全員が担当する患者さんのベッドサイドに伺い、患者さんの希望や要望を聞きながら話し合いを行う「ウォーキングカンファレンス」も毎日行っています。

がん患者さんへの対応

がんと診断されたそのときから「緩和ケア」が始まります。患者さんやご家族と共にどうしていけばいいのか考えていくように、私たち看護師は日々意識した言葉がけをしております。その人らしい生活の質が確保できる、その一助となるように看護を行っています。

していきたいと思っています。自宅療養を望むのであれば、望みがかなうように医師と看護師、訪問看護師が話し合いをして対応しています。患者さんやご家族とご家族で困り、何が一番良い方法なのかを考え援助することは、その患者さんごと異なるため私たちが日々患者さんご家族から勉強させていただいています。



ウォーキングカンファレンスを行うチームメンバー。右端が石川看護師長

南4病棟看護師長 石川